

Welcome  
にほんごのへや

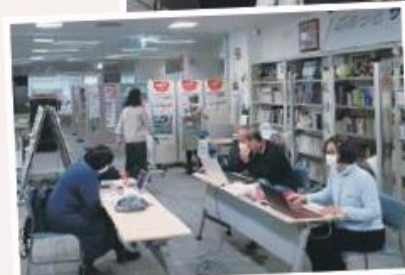
## CONTENTS

- 1 イベント
- 2 コラム
- 3 ご案内

ボランティアスタッフが生活にすぐに役立つ日本語のお手伝いをしています。

## 「さいたまで暮らそう!」「さいたまで学ぼう!」「さいたまで育てよう!」

日本で暮らしている外国人に生活に必要な言葉を日本語で教えます。「にほんごのへや」は2007年に始まり、ボランティアスタッフは約80名、年間の学習者は延べ2380人、参加国は44カ国です。国際交流センター、大宮区役所、埼玉大学国際交流会館で活動しています。一部保育付きです。学習者に合わせて、学生や社会人は職場で役立つ会話、小中学生は学校で使う言葉の支援を行います。また、子どもの教育など日常生活の悩みの相談を聞き、異国でのコロナ禍に不安を抱える外国人に「にほんごのへや」を開くことで少しでも安心してもらえたらと願っています。「友達ができた」「たくさん話して日本語がじょうずになった」「生活のことがわかるようになってうれしい」などの声と笑顔を楽しみに活動しています。



## お互いの理解を深める交流を大切に

日本語だけではなく、日本の生活や文化、例えば茶道、書道、七夕の浴衣体験等も楽しく学びます。

## オンラインで活動再開

2021年から「学習の機会を少しでも、私達にできることを」と、オンライン学習を始めました。Zoomの使い方を習得し、オンライン用教材作りもしています。

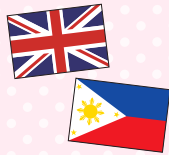


## 3密を避け感染対策徹底、安全で安心してできる学習をサポート!

浦和屋コースでは、11月から感染防止に注意しながら3密を避けるため人数を限定して対面学習の試行を始めました。感染予防対策として全員にマスク着用と検温を求め、普段は外国人と教える側が横並びの座席もアクリル板越しに向かい合う座席に変更しました。



第7回 **ちびっ子大使**  
and Family



今回は在日12年イギリス人英語講師のジョーダンさん、奥様のフィリピン出身のレンさん、4歳のソフィアちゃんにお話を伺いました。

一年間だけ英語教師として働こうと来日しましたが気づけば12年在住のジョーダンさんは、高校、幼稚園、ご自宅、さらにYouTube配信（PageOneEnglish）等で、熱心に英語を教えている先生です。



ちびっ子大使にQuestion

Q: 将来は何になりたい？

A: アーティスト（画家）です。絵を描いたり、塗り絵、粘土遊びが大好きでクリエイティブにいろいろなものを作っています。

Q: ママのご飯で一番好きなのは？

A: Tinola fish（魚のスープ）というフィリピン料理が大好き。

Q: お気に入りの場所は？

A: 動物が大好きなので、動物園。

Q: 習い事はしている？

A: 水泳に週一回通っています。

Q: 好きなアニメはありますか？

A: オクトノーツをよく観ます。

Q: 好きな食べ物は？

A: パンケーキと麺類が大好き。様々な食べ物にトライしたいです。



Q: さいたままでの生活はいかがですか？

A: さいたま市には6年前から住んでいます。東京に近く、行きたいところに行きやすく便利ではあるのに東京の喧騒からは離れているところが気に入っています。祖父母の助けを借りることができないので、娘の育児で大変なこともあります。子育てに関する考え方は二人とも一致しているので、楽しく生活しています。フィリピンでは子供をたくさん育てるのが一般的ですが、大家族を養うのは現地でもとても大変なことなので、日本のように生活を考慮した少人数の家族形成はいいと思います。

Q: ご家庭での会話は英語ですか？

A: 家の中での会話は全て英語です。娘のソフィアは日本の幼稚園に通っているので、自然に日本語を覚えながら英語ネイティブに育っています。運動会や遠足など、親が参加する幼稚園の行事は英国と似ています。自分たちがお友達のお母さんとコミュニケーションを取るのが大変な時もありますが、中にはとてもよくしてくれるお母さんもいるので困ることはないです。

Q: ご家庭で決めていることはありますか？

A: 家での子育てルールは8時には寝ることと野菜をたくさん食べること。

Q: 最後にお子さんにはどんなことを望みますか？

A: 娘には自分で将来のことを決めてほしいと思っています。どんな選択であろうと全面的にサポートしてあげたいと思います。娘のキャリアの成功に繋がるであろう全ての機会を与えてあげられたらと考えています。



▲昨年のクリスマス

外国人Family大募集！詳しくは、国際交流センターまで！

大好き! **SAITAMA**  
**さいたま**



宮本 ロウエラ エステイムバさん  
(フィリピン)

さいたま市在住20年、フィリピン出身の宮本 ロウエラ エステイムバさんは、日本に住む外国人をサポートするお仕事にボランティアを含め多岐にわたって携わっています。来日したての時にご自身も不安な経験をたくさんしてきたので、気持ちに寄り添って助けてあげたいと思い、区役所、病院、警察、裁判所、特別支援学校等、今まで様々な場所に付き添い通訳をしてきました。

日本は人に迷惑をかけてはいけない精神がありますが、フィリピンはお互い様当たり前です。道具が壊れた時も、子供を預けたいときもご近所さんに気軽に頼めます。日本でも困ったときは助け合う、フレンドリーなご近所付き合いができたらいいですね。

お料理が得意なロウエラさんは、和食もフィリピン料理もどちらも



作ります。調味料も手にいれやすく、不便はないですね。

ガーデニングが趣味で部屋の中はグリーンで満ちている状態が最高とのこと。別所沼公園で自然に囲まれながらのウォーキングを楽しむこともあります。

また、さいたまは交通の便がよく、車も乗りやすいので助かります。マニラの渋滞は毎日ものすごく、COLOR CODINGというルールがあり、車のナンバーによって車を使ってはいけない曜日が制定されています。守らない人は罰金を課せられるので、禁止日に必要ときはレンタカーを利用したり、友達に借りることもあります。

日本には日本語も英語も話せずに困っている外国人がたくさんいます。そんな方たちをこれからもできるだけ助けていきたいと、ボランティアにとっても積極的なロウエラさんでした。



▲とても仲良しなご家族と



▲ボランティア養成講座のナレーションの吹込み中

# Let's ボランティア

## 昨年満90歳を迎えられ、 今でも現役ボランティアとして 活躍されている飯田さんのお話です。



▲国際友好フェアにて

飯田英美さんは1931年（昭和6年）3月1日浦和町高砂生まれです。

1994年、旧浦和市とリッチモンド市の姉妹都市締結時から28年間姉妹都市事業のボランティアの実行委員として参画されています。

戦後間もなく再開された高校野球の球児で、その後軟式野球で四国国体にも参加し活躍されました。その関係で、94年の夏に監督として、リッチモンドに初めて浦和少年野球チームを率やし、通算9回リッチモンドを訪問。姉妹都市事業委員としては、メキシコのトルーカも訪問されています。

昨年9月に開催された、スポーツ少年団オンライン交流会のときに、リッチモンドサイドの複数のアメリカ人から、「Mr. Iida」と声がかかり人気者でした。リッチモンドの写真と一緒に写っているホストファミリーのキャシーさんには、たいへんお世話になったそうです。

プライベートでは車の運転が好きで、思い出の愛車は「グロリア」です。



▲姉妹都市米国リッチモンドにて（飯田さんは右）



▲ホワイトハウス前にて

免許返納により運転できなくなって、行動範囲が狭まったことが、とても残念だそうです。

最後に、現役ボランティア最年長の飯田さんから、ボランティアのお誘いです。

「IECには、多岐にわたるボランティアがありますが、色々な経験・知識を持った方々が沢山いるので、新しい経験・知識を得ることができます。自分に合ったボランティアに参加しては？楽しいですよ！！」

とのお言葉です。ご応募をお待ちしております。

## 事業スタッフと事業運営チーム事業

国際交流センター

事務局※1

運営委員会

事業運営チーム※2

各事業委員・事業スタッフ

当センター（IEC）は、多文化共生社会の実現を目指し、地域社会の発展と国際化に資することを目的に、市民ボランティアとIEC事務局により様々な事業が実施されています。

単なる事業の参加ではなく、市民が事業スタッフとして所属することで、個々の意見や企画が、事業および協会運営に大きく反映され、市民主体による国際交流・支援/協力活動を展開しております。

### ■事業運営チーム事業（※2）

A 簡易生活相談事業 / B ミニ講座、パネル展示事業 / C おしゃべりサロン事業（日本語・英語・中国語・韓国語・スペイン語・ロシア語） / D 日本語国際センター交流会事業 / E はじめましての会事業 / F 着物着付け体験会事業 / G ホームビジット、ホストファミリー体験会事業 / H 海外姉妹・友好都市交流事業（市民訪問団派遣・受入、スポーツ少年団派遣・受入） / I 日本語支援事業（にほんごのへや） / J 日本語ボランティア養成講座事業 / K 多言語情報誌「ぶらら」発行业 / L 子育て支援事業 / M 語学講座開催事業 / N ユース国際ボランティア事業 / O ボランティア養成講座事業（通訳・翻訳、イベントボランティアを中心に防災事業等各種講座の開催） / P 広報事業（IEC News・ぶらっとサロン予定表の編集、発行）

### ■実行委員会事業

（国際友好フェア、国際ふれあいフェア、次世代育成セミナー、外国人による日本語スピーチ大会）

### ■国際協力事業

### ■コマーシャル連携事業

### 国際交流センター事務局（※1）

- 事業（全般）の支援
- 実行委員会事務
- 登録ボランティアの募集
- ボランティア派遣
- 筆耕翻訳
- 協会の広報活動全般（マスコミ対応含む）
- 多言語生活相談
- 市民訪問団派遣
- スポーツ少年団派遣および受入
- 国際協力事業
- 国際交流センター管理など



## 韓国 水原(スウォン)市と オンライン語学交流会

6月から全5回にわたり、さいたま市のパートナーシップ都市 韓国 水原市とのオンライン語学交流会を開催しました。毎回テーマを決めて、日本語を学んでいる水原市の人達と、互いの都市の魅力や文化などについて語り合いました。

また、さいたま市からの参加者も韓国・朝鮮語で話しかけるなどして、お互いの言語での話し合いとなりました。初回はみんな緊張した面持ちでしたが、徐々に緊張もほぐれたのか、最終回は時間が経つのも忘れてしまうほどの楽しい交流会でした。



みんなで  
“アンニョン”

## おしゃべりサロン 参加者の皆様へ



現在おしゃべりサロンを一部再開しました。  
以下のことに留意いただき参加をお願いします。

- 体調が少しでもすぐれないと思われる方は、参加をご遠慮ください。(喉の痛み、咳、発熱、倦怠感、腹痛等)
- 事前にご自宅で検温
- 筆記用具の持参
- マスクの着用
- こまめに手指の消毒
- 参加記録確認書の記入(参加ごと、毎回)
- 使用された椅子、机等を個々に消毒していただきますようお願いいたします。



4月以降のスケジュールは  
HPをご覧ください。

詳細はこちら ▶



## にほんごのへや



### 【浦和コース】

● **場所** .....  
IEC多目的室、ぷらっとさろん、オンライン(Zoom)

- **時間** .....
- 10:00 - 12:00 浦和昼コース(保育付き)  
\*一般対象
  - 18:00 - 20:00 浦和夜コース  
\*高校生以上・一般対象
  - 18:00 - 20:00 浦和孩子もコース  
\*小学生・中学生が学習できます。

- **学習日**: 毎週金曜日(第5金曜日と祝日はお休みです)  
\*詳しくはHP:<https://www.stib.jp/kokusai/act.shtml>

- **参加費**: 無料

- **申込方法**: 右記QRコードからお申し込みください。



### 【大宮コース】

● **場所** .....  
大宮区役所 会議室、オンライン(Zoom)

- **時間** .....
- 10:00 - 12:00 大宮昼コース(保育付き)  
\*一般対象

※新型コロナウイルスの影響で予定を変更することがあります。



## 公益社団法人 さいたま観光国際協会 国際交流センター

Saitama Tourism and International Relations Bureau (STIB)  
International Exchange Center (IEC)

〒330-0055 さいたま市浦和区東高砂町11-1 コムナーレ9F (JR浦和駅東口 浦和パルコ上)

TEL 048-813-8500 FAX 048-887-1505

E-mail [iec@stib.jp](mailto:iec@stib.jp) URL <https://www.stib.jp/kokusai>

